

防ごう！「振り込め詐欺」被害

2014 年中の振り込め詐欺（オレオレ詐欺、架空請求詐欺、融資保証金詐欺、還付金詐欺）などの特殊詐欺事件は、認知件数 13,371 件、被害額約 559 億 355 万円（警察庁統計）と前年を上回り、被害額が過去最悪を更新しました。本年も減少する気配がなく、高齢者に被害が多く発生しています。「私たちにできること」として、被害防止のチラシ折り込みへの協力や警察・地域と連携した防犯活動を推進していこうではありませんか！

① 平成 27 年 1～3 月の被害状況（警察庁統計による）

特殊詐欺	認知件数	被害総額
特殊詐欺合計	3,565 件	約 114 億 7,540 万円
振り込め詐欺	3,269 件	約 93 億 4,690 万円
オレオレ詐欺	1,437 件	約 41 億 7,050 万円
架空請求詐欺	1,045 件	約 42 億 9,850 万円
融資保証金詐欺	151 件	約 2 億 2,500 万円
還付金等詐欺	636 件	約 6 億 5,290 万円
振り込め詐欺以外	296 件	約 21 億 2,860 万円
金融商品等詐欺	182 件	約 16 億 4,820 万円
ギャンブル必勝法情報	82 件	約 3 億 6,190 万円
異性とのあっせん	13 件	約 2,770 万円
その他	19 件	約 9,080 万円

② 振り込め詐欺被害の事例（新聞記事から）

- 純金積み立て投資会社を装ったパンフレットが送られ、NHK職員などを名乗る男から「財団法人で金の会社だから安心」と電話があり、信じた女性は数回にわたり、ゆうパックで現金（9,210 万円）を送った（80 歳代）。
- 証券会社社員を名乗る男から「社債を買うので、名義を貸して欲しい」と電話があった。女性が承諾すると、別の男から「あなたの口座の凍結を解くには 1,000 万円が必要」との電話があり、信じた女性は社員を名乗る男に 2 回にわたり現金（2,030 万円）を手渡した（70 歳）。

○男性宅に、数字選択式宝くじ「ロト6」の当選番号を教えるなどと複数回電話があり、話を信じた男性は15回にわたり、指定された口座に765万円振り込んだ（60歳代）。

○男性宅に、男の声で「競馬の勝ち馬が事前にわかる。馬券を購入しないか」と電話があり、勧誘を承諾した。後日、男性の口座に数回にわたって合計約10万円が振り込まれたことからその男を信用し、指定された口座に30回以上、現金（800万円）を振り込んだ（70歳代）。

○女性宅に「携帯電話が壊れた。会社の携帯から掛けている」などと電話があり、息子と思い込んだ。翌日、「浮気相手が妊娠した。慰謝料など100万円を振り込んで」「すぐにあと100万円を振り込んで」と相次いで電話があり、現金自動預払機から指定された口座に振り込んだ。直後に再び「示談金600万円のほか、ヤミ金からも3,000万円請求されている。東京まで持ってきてほしい」と言われ、新幹線で上京。JR品川駅近くの駐車場で、弁護士を名乗る男に3,500万円が入ったカバンを手渡した（60歳代）。

③読者から被害者を出さない！

○読者宅（高齢者宅）を訪問した際、振り込め詐欺に注意するよう一声かけましょう。

○防犯チラシなどで振り込め詐欺に注意する情報を発信しましょう。